

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年 8月19日

【会社名】 株式会社ディー・エル・イー

【英訳名】 DLE Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役 椎木 隆太

【本店の所在の場所】 東京都千代田区麹町三丁目3番地4

【電話番号】 03-3221-3980

【事務連絡者氏名】 取締役CFO兼経営戦略統括本部長 川島 崇

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区麹町三丁目3番地4

【電話番号】 03-3221-3980

【事務連絡者氏名】 取締役CFO兼経営戦略統括本部長 川島 崇

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社の子会社である株式会社TOKYO GIRLS COLLECTIONは、平成28年8月10日開催の両社取締役会において、株式会社TOKYO GIRLS COLLECTIONが子会社取得を行うことを決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号、第8号の2及び第16号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 特定子会社の異動（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告内容）

(1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

名称	株式会社W media
住所	東京都渋谷区二丁目19番地19
代表者の氏名	代表取締役 村上 範義
資本金	100百万円（平成28年7月31日）
事業の内容	TGC等のライブイベントの企画・制作・運営事業、メディア事業、プロモーション事業、プロダクトアライアンス事業、海外事業等

(2) 当該異動の前後における当社の所有に係る特定子会社の議決権の数及び特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

当社の所有に係る特定子会社の議決権の数	
異動前	-（うち間接保有分 - 個）
異動後	855個（うち間接保有分 855個）
総株主等の議決権に対する割合	
異動前	-（うち間接保有分 - %）
異動後	100%（うち間接保有分 100%）

(3) 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由

当社の子会社である株式会社TOKYO GIRLS COLLECTIONが(株)W mediaの発行済株式の100%を取得したことにより、(株)W mediaは当社の子会社（孫会社）に該当し、資本金の額が当社の資本金の額の100分の10以上に相当するため、同社は当社の特定子会社に該当することとなったためであります。

異動の年月日

平成28年9月1日(予定)

2. 子会社による子会社取得の決定について(企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2及び第16号の2に基づく報告内容)

(1) 子会社取得の決定に関する事項

以下の子会社は、平成28年8月10日開催の取締役会において、子会社取得を決議いたしました。

名称	株式会社TOKYO GIRLS COLLECTION
住所	東京都千代田区麹町3丁目5番地2
代表者の氏名	代表取締役 椎木 隆太

(2) 取得対象子会社の概要

商号	株式会社W media
本店所在地	東京都渋谷区渋谷2丁目19番地19
代表者の氏名	代表取締役 村上 範義
資本金の額	100百万円（平成28年7月31日現在）
純資産の額	60百万円（平成28年3月31日現在）
総資産の額	939百万円（平成28年3月31日現在）
事業の内容	TGC等のライブイベントの企画・制作・運営事業、メディア事業、プロモーション事業、プロダクトアライアンス事業、海外事業等

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益および純利益

	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
売上高(百万円)	2,274	2,627	2,795
営業利益(百万円)	40	115	86
経常利益(百万円)	10	83	73
当期純利益又は当期純損失()(百万円)	59	83	56

提出会社及び当該会社との関係

資本関係	該当事項はありません。
人的関係	該当事項はありません。
取引関係	当該会社は提出会社の保有するTGC商標にかかる使用許諾を行っております。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社は、開発・取得したIP(著作権や商標権等の知的財産権)を活用し、様々な消費者・企業・自治体へエンタテインメントによるソリューションサービスを提供し、社会に貢献することで成長してまいりました。また、平成26年3月に東京証券取引所マザーズ市場、平成28年4月に東京証券取引所市場第一部への上場を達成しました。

当社は、自社のプロデュースチームの持つ“オンラインに熱狂を生み出す映像エンタテインメント”を強みとして、保有するIPの価値最大化を図っております。

そして、平成27年6月にファッション・ビューティー領域へ事業拡大を図るため、史上最大級のファッションフェスタ「東京ガールズコレクション(以下、TGC)」の商標権(以下、TGC商標)を取得いたしました。

当社の子会社である株式会社TOKYO GIRLS COLLECTIONは、当社が保有するTGC商標を活用した事業を推進することを目的として、平成27年7月に当社子会社として設立されました。史上最大級のファッションフェスタとして、国内外から高い知名度と発信力を誇るブランド力を活用し、映像コンテンツ化・デジタルコンテンツ化・越境EC事業といった、ライブイベントの物理的・時間的制約にとらわれない幅広い事業領域へ展開を進めております。

株式会社W media(以下、(株)W media)は、国内外から高い評価を受ける「TGC」を10年以上企画制作し史上最大級のファッションフェスタへと成長させた実績に加え、「東京ガールズミュージックフェス」といった都内最大級の音楽イベント(平成28年3月)、世界遺産下鴨神社(京都)で参道を光のアート空間に変える地方創生イベント(平成28年8月)など多種多様なライブイベントに実績を持つ、“オフラインに熱狂を生み出すライブエンタテインメント”を強みとするプロデュースチームです。長年、数万人規模を熱狂させ続けるプロデュース力は業界でも特異な存在であり、今後予定される世界的なスポーツ大会等をはじめ将来拡大が予想されるライブエンタテインメント需要に対応できるノウハウを保有しております。

また、ライブで培ったノウハウを活かし、メディア事業、プロモーション事業、プロダクトアライアンス事業や海外事業等も展開しております。

「TGC」は、過去より“商標権”と“イベント・プロデュース会社”が分離しておりました。平成27年6月の当社による商標権取得後は、当社と(株)W mediaは、TGCブランドの価値最大化に向けて協力体制を構築しております。そのような中、国内外からの多様なビジネス機会に対応するため、このたび“商標権”と“イベント・プロデュース会社”を統合し、TGC事業の一体経営による意思決定の迅速化、経営効率・収益性の向上を目指すことにいたしました。

当社は今後、IoT(Internet of Things)が急速に普及し、あらゆる業界においてデジタルトランスフォーメーションが進み、VR/AR、AIやロボット等の先端技術によって、エンタテインメントを楽しむ時間・場所・方法がパラダイムシフトすることで、コンテンツの圧倒的な量的・質的供給不足が発生すると考えております。

また、先端技術によって今後も新たなメディアが誕生し、エンタテインメントの情報入手が容易になる一方で、人々はこれまで以上に本物のライブ体験への欲求が高まることも想定しております。

当社グループは、(株)W mediaをグループ会社化することで、いち早く「ライブ」と「デジタル」の融合及び先端技術の活用等、時代に最適化したコンテンツ供給体制の構築並びに次世代型エンタテインメント・サービスの創出を目指します。

(4) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

対象会社の普通株式	395百万円
アドバイザー費用等(概算額)	8百万円
合計(概算額)	403百万円